

アオノクマタケラン



学名	Alpinia intermedia
科名	ショウガ
別名	
区分	草本類
分布	本州（紀伊半島、伊豆諸島）、 四国、九州、沖縄、中国、台湾

説
明

山林内に生育し、高さ1-2mの常緑の多年生の草本です。葉の表面には光沢があり、長さ30-50cmです。花は総状花序で白色、上を向いています。実は球形で径1cm程度です。本種は葉の縁に毛がないこと、花のつき方が違うことから、クマタケランと区別することができます。

葉の形 狭長楕円形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭形

葉の種類

葉の付方

葉の基部 くさび形

実の種類 蒴果

花・萼色 白色で淡い紅色